

2023年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO1)

作成日:2

023-1

安全統括 管理者	運営管理部 部長	運営管理課 課長	安全管理課 課長

イオンネクストデリバリー(株)の輸送の安全方針と目標

1. 輸送の安全に対する
基本的な安全方針

基本方針
安全は、私たちが最優先する基準です
<安全指針>
・ 私たちは、常にルールを遵守し、安全に努めます
・ 私たちは、至上の安全を目指し、改善活動を継続します
・ 私たちは、責任ある行動と先進的な仕組みで安全を追求します

2. 輸送の安全に関する目標

- ・ 重大事故ゼロ
- ・ 重大労災事故ゼロ

項目	P			D	C	A	評価
	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	
安全 全 管 理	1) 速度管理指導	運行管理者	毎日実施	・ 運行管理者は、点呼時に運転者のドライブスコア（速度超過回数）を確認、指導する。	ドライブレコーダーの記録	拠点責任者及び安全管理課でNautoのチェックを日々実施。教育記録保管の徹底。	良
	2) 一時停止の実施指導	運行管理者	毎日実施	・ 運行管理者は、点呼時に運転者のドライブスコア（一時停止違反回数）を確認、指導する。	ドライブレコーダーの記録	拠点責任者及び安全管理課でNautoのチェックを日々実施。教育記録保管の徹底。	可
	3) エコドライブの推進	運行管理者	毎日実施	・ ドライブレコーダースコア（急発進、急ブレーキなど）を確認し、環境にやさしい運転を指導する。	ドライブレコーダーの記録	拠点責任者及び安全管理課でNautoのチェックを日々実施。教育記録保管の徹底。	良
	4) 出庫時安全運転指導	運行管理者 運行管理補助者	毎日実施	・ 車両の高さを再認識させる為、車両最高位ポールを利用して出庫時に確認を行う。又、車道へ出る際、安全運転推進者が誘導棒を使用し、確実な一時停止と指差し呼称を実施させて出庫する。	配送拠点の巡回チェック (出庫風景の動画共有)	高さポールを使用しての確認は未実施機関があった。	良
	5) 運転者点呼時のアルコールチェックの実施	運行管理者 運行管理補助者	毎日実施	・ 運行管理者は、点呼時に運転者の健康状態把握とアルコールチェッカーによる数値チェックし、IT点呼記録へ入力する。	点呼データ ① 検知器点検記 ② 検査結果	アルコールチェッカー及びIT点呼キーパーを使用し、確実なアルコール残留値のデータチェック及び収集を実施。	優
	6) 車両の点検実施	整備管理者	毎日実施	・ 整備管理者は、運転者が行った日常点検の状況を確認し、必要な修理対応を行い、車両管理の指導と記録表の保管を実施する。	日常点検表	モバレポのデータを収集し、確実な点検報告の取得が出来る。車両管理と記録に関してデータにて確実に保管を実施。	優
	7) 配送拠点安全パトロール・関係法令等の遵守状況チェック	エリア統括課長 運営管理部	週1回以上	・ 上席管理者が管轄営業所を巡回し、現場の安全状況と法令遵守事項を確認。	配送拠点巡回 目撃情報ライブ러리 (Teams)	週1回以上の拠点巡回を実施。 昨年11月から巡回記録の保存。 今後において記録の保管徹底。	良

2023年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO2)

P				D	C	A	
項目	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	評価
安 全 管 理	8) 実際に発生したヒヤリハット、事故事例を基にしたKYT (危険・予知・訓練) 活動の実施	運行管理者 運行管理補助者	毎月・各配送拠点で実施	・ 当社で発生したヒヤリハット、事故に基づいたKYTを継続的に行い、危機回避ノウハウを判断母型として、体得させると共に、できるだけ多くの事例をこなし、危機回避のための判断材料を増やす。	KYT [4-RD 法/短時間 KYT/一人KYT等]の実施記録および RA(リスクアセスメント実施)評価	日々、帰庫点呼時にヒヤリハットの聞き取り実施。安全運動期間の取り組みでKYTの実施。事故事例共有に関しては、事故共有シートの掲示及び事故報告書のファイル閲覧できるように配置。	良
	9) 安全衛生委員会	安全衛生委員会	毎月	・ 毎月定期的を開催し、全社の安全管理指導ならびに本計画の進捗状況をチェック・評価して、事故削減に努める。	会議記録	会議内にて労災・長時間労働の共有、毎月の産業医講話を社内報にて配信。衛生管理者が開催 / 社内報を配信して終わりではなく、全従業員が購読できるよう改善を行う。	優
	10) 全国交通安全運動	安全管理課	春・秋	・ 全国交通安全運動期間中、従業員に対して、交通安全運転の意識高揚と交通事故防止を強化する。	ミーティング等、巡回確認	社内通知および掲示物にて全体の意識向上。安全運転の啓発ビデオを作成し全体で視聴。個々の安全運転宣言の作成及び掲示	優
	11) 社内安全運転強化月間の開催	安全管理課 (運行管理者)	夏・冬	・ 8月、12月は、協力会社含めて交通安全強化する。	配送拠点の巡回強化指導 ドライブレコーダー点検強化	社内通知および掲示物にて全体の意識向上。安全運転の啓発ビデオを作成し全体で視聴。拠点毎の事故削減及びNauto イベント数値の削減目標設定。	優
	12) 運輸法令書類の点検	エリア統括課長 (安全管理課)	不定期 (抜き打ち点検)	・ 法令で定められている運行関連書類(日常点検表・乗務日報・運転者台帳・MT記録・点呼記録簿など)が適正に記録され、保管されているかの点検。	配送拠点の巡回チェック エリア統括課長の点検	トラックーズマネージャー、IT点呼記録簿により管理体制を整備中。巡回指導に於いては高評価を獲得。	良
	13) 運転記録証明書の取得を行い注意指導	運行管理者 (安全管理課)	毎年 入社時	・ 従業員の運転記録証明書を取得し、危険予知指導を行う。入社時にも随時、運転記録証明書を取得し都度の指導を行う。	教育記録 運転記録証明書	入社時及び期末にて在籍者215名の運転記録証明書の取得。記録取得後の指導を強化。	良
健 康 管 理	1) 定期健康診断100%受診指導	人事部 運行管理者 (衛生管理者)	毎年 入社時	・ 定期健康診断の実施。 ・ 雇入れ時の健康診断の受診。 ・ 特定健康診断(深夜業該当: 6ヶ月/1回)。	受診結果票、産業医報告他	定期健康診断: 123名受診。 雇入れ時の健康診断: 入社時に100%受診を確認。	優
	2) 過労運転防止健康チェック管理指導 (長時間労働者の健康管理)	人事部 運行管理者 (衛生管理者)	毎月実施	・ 人事部は、毎月従業員の残業時間をチェックし、残業時間の多い運転者と拠点責任者に対して、改善対策と健康指導を実施。	勤怠システム	過重労働にならない日々の管理は勿論だが、過重労働になった際には体調管理アンケートを行った上で、産業医による面談を実施している。11名 長時間発生。今後、月中に残業アラートの発信を行う。	優
	3) SAS(無呼吸症候群)チェックと 有所見者への受診巡回指導	人事部 運行管理者	毎年	・ 今年度、指導項目を調査、整備した上で、次年度の導入に向けて取り進める。	SAS受診者の検査結果と保健指導書の実施報告書等の確認。	SAS検査196名受診。 検査結果を基に必要に応じ、精密検査受診促進を行った。	優

2023年度 イオンネクストデリバリー(株)「運輸安全マネジメント実施計画」(NO3)

P				D	C	A	
項目	具体的実施事項	担当責任者	実施時期	実施内容	評価チェック方法	実施結果/改善事項等	評価
安全 教育	1) 配送拠点内での安全運転研修	運行管理者	適時	・ 運転手を対象に安全運転技術研修を受講させ、安全運転技術の育成を図る。	教育記録	構内及び教習施設にて2日～3日の実車訓練の実施。教育記録の取得及び保管。	優
	2) セーフティパトロール	運行管理者 運行管理補助者	適時	・ 配送現場へ抜き打ち巡回を実施し、法令やルールに則った安全運転をしているか点検し目撃情報ライブラリを活用する。	Teams	9月より巡回パトロールを実施計31回の実施。	優
	3) 運転適性診断受診	安全管理課	適時	・ 車禍事故惹起者他、必要と思われる運転者に対して、運転適性診断を実施する。	適性診断結果票	初任診断に関して全員の受診実施。初任以外該当者なし。	優
	4) 初任運転者の教育実施	安全管理課 運行管理者	適時	・ 初任運転者は、適性診断結果に基づいた指導の他、国土交通省告示第1366号に準拠した教育研修を実施する。	教育記録	入社時研修として、座学2日間14時間。実車を用いた研修半日3時間を実施。	優
	5) 事故惹起者同乗指導	運行管理者 運行管理補助者	適時	・ 事故惹起者に対し、事故の発生要因の指導と再発防止指導を行い、「安全運転マニュアル」等のルール遵守ができる社員育成を行う。	同乗指導記録	事故惹起者講習1日間の実施。リーダー・トレーナー研修の開催により指導の出来る社員育成の実施。教育記録の保管。	優
	6) 実車研修の実施	安全管理課	不定期	・ 全役職者を対象に年一回以上の実車研修を実施。指導方法や指導内容の標準化を図る。	研修記録簿・研修レポート	事故惹起者講習1日の実施。リーダー・トレーナー研修の開催により指導の出来る社員育成の実施。教育記録の保管。	優
	7) 選任運行管理者一般講習の受講 選任整備管理者選任後講習の受講	運行管理者 整備管理者	適時	・ 選任運行管理者の一般講習会に、運行管理者を受講させる。また選任整備管理者の選任後講習にも、整備管理者を受講させる。	運行管理者手帳 整備管理者手帳	選任者受講確認済み。	優
	8) 運行管理者試験対策講座の実施	安全管理課	年2回	・ 試験予定者に対して本番を想定した模擬試験を実施して合格率の引き上げを行う。	実施議事録	2回の試験対策講座の実施。	優
	9) 安全運転講習会	安全管理課	毎年	・ 外部機関の協力をいただき、事故防止の安全に関する講習会等を実施する。	記録簿	教習所教官による安全運転講習の実施。	優
定例会議	1) 運輸安全マネジメント会議の定期開催	「運輸安全マネジメント会議」委員	毎月	・ 「運輸安全マネジメント会議」を開催し、「事故防止に対する意識向上と車禍事故、労災事故の撲滅」を目指し、活動する。	上席による委員会 出席活動報告書	毎月1回定例の運輸安全マネジメント会議の実施。	優
	2) 安全運転推進会議の実施	エリア統括課長 (上席部長)	毎月	・ 担当部長およびエリア統括課長による「運輸安全マネジメント計画」の実施状況確認と配送拠点毎の安全活動の推進他。	実施議事録	今年度、定例として開催し記録の作成保管を徹底する事。	可
	3) 営業所月例ミーティング	運行管理者 運行管理補助者	毎月	・ 拠点責任者・運行管理者・整備管理者から安全運転関連事項(国土交通省告示1366号)の伝達・確認・指導を行う。	教育記録	定例のミーティングを実施。議事録と開催記録を作成し保管。らくらく監査システム導入	良
表彰	1) 交通・労災無事故・業務品質の表彰	代表取締役	年1回	・ 表彰基準による無事故目標達成事業所と個人に対して表彰する。併せて業務品質優秀者の表彰も実施する。	業務全般及び安全 運転優良実績に基づく記録	無事故無違反表彰2名。	優
内部監査	1) 配送拠点巡回による業務監査の実施	安全管理課	監査計画に基づき実施	・ 運行管理課による配送拠点巡回/業務監査を実施。	監査所見書等	巡回指導前の事前業務監査の実施2回。(行政書士立ち合い)	優